

Rotary

イマジン
ロータリー

IMAGINE ROTARY



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 加藤 勝朗

幹 事 塚越 淳史

会報・雑誌委員長 関 元明

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ

例会日 毎週火曜日(12:30~)

事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算2996号 2023年4月18日(晴れ) 第38回例会 会員数110名

ハイブリッド例会

点 鐘 加藤 勝朗 会長
司 会 副SAA 中山会員

◇ロータリーソング「我等の生業」

※マスクを着用し、心の中で斉唱

◇本日のランチ スープ 牛ステーキ木の子添え
和風ソース サラダ ライス デザート

ビジター紹介

細谷副会長

◇公益財団法人 東日本盲導犬協会

理事・事務局長 奈良部武司様
訓練啓発グループ 久野さやか様(卓話講師)
PR犬 シンディーちゃん

◇米山記念奨学生

ラグワスレン, アマルサナー君 (アマラ君)



会長挨拶

加藤 勝朗 会長

皆さん、こんにちは。ロータリーは職業奉仕というのがひとつの大きなテーマです。先週は職業訪問、おつかれさまでした。

医師は命を守る奉仕活動を、弁護士は人権を守る奉仕活動をしています。公務員は市民に色々なサービスを提供する奉仕活動をしています。これらの職業人はそれなりの報酬を得ることができ、報酬が少ない場合でも身分が保証されています。なくてはならない奉仕活動でありながら、常に資金不足に悩まされ、誤解と偏見で見られてしまう職業人もいます。3年前までは、盲導犬は目の不自由な人の道案内をしていると思っていました。盲導犬協会は助成金と補助金で運営されていると思っていました。以前の卓話で盲導犬の真実と現状を伺い、自分の不明にとっても恥ずかしい思いをしました。本日の卓話で、改めて私たちに何ができるか考えさせて頂きたいと思います。

◇R財団より表彰

<PHF>

伴 誠会員

◇奨学金の授与

米山記念奨学生

ラグワスレン, アマルサナー君



幹事報告

塚越 淳史 幹事

◇盲導犬育成の募金箱を回すのでご協力を。

◇4月20日(木) 本日18時30分~ ホテルニューイタヤにて新旧委員長引継ぎ会議開催。



委員会報告

◇出席委員会

尾野崎副委員長

<皆出席表彰・3月分>

連続40年 青木 格次会員

通算26年 金澤 正英会員

通算26年 菊地 憲寿会員

通算24年 倉井 章会員

通算14年 田村 哲男会員

連続9年 富貴塚真人会員

通算8年 石川 元信会員

◇スマイルボックス委員会

炭田委員長

石川和重会員

4月2日親睦ゴルフコンペにて優勝いたしました。天候、メンバーにも恵まれ、初出場で優勝しました。ありがとうございました。

山中和弥会員

おかげ様で創業40周年を迎えることができました。また、今日誕生日です。これからもよろしくお祈いします。

宇都宮東RC野球部有志一同

4月16日(日)にR I 2550地区第25回親善野球大会が鹿沼運動公園で行われました。当クラブ

野球部も参加し、初戦、宇都宮西RCに9対2で勝利。2戦目は優勝チームの鹿沼RCに0対9で敗れました。この秋、10月15日(日)に第26回親善野球大会が予定されていますので、練習を重ねて、次回優勝出来るように頑張ります。

◇次年度理事会について 谷田部次年度幹事
本日18時30分～ ホテルニューイタヤにて
石川年度第2回次年度理事役員会開催。



卓 話

東日本盲導犬協会の活動



公益財団法人 東日本盲導犬協会
訓練啓発グループ 久野さやか様

皆様、こんにちは。今日は、PR犬のシンディーと一緒に来ております。3才の女の子です。当協会は「盲導犬ユーザーに笑顔を」をモットーに視覚障がい者の方の生活の質が向上するようにサポートする活動をしています。具体的には、「盲導犬の育成」「視覚障がい者へ盲導犬との歩行訓練」「視覚障がい者へ生活訓練(白杖歩行訓練)」「盲導犬への理解を高めるための啓発活動」です。犬たちの医療費のためにクラウドファンディングに挑戦しています。今日は、医療費の側面も加えながら盲導犬についてご説明させていただきます。

— スライドにて説明 —

盲導犬の一生は大きく5つのライフステージに分かれています。いろいろな方の愛情と支援をいただきながら盲導犬たちは育っていきます。

誕生(生後2か月)

- ・協会が繁殖犬を購入。妊娠期間は約2か月。
- ・妊娠期間中の医療として、エコー検査。レントゲンでの頭数確認。緊急時の帝王切開。
- ・犬種はラブラドルレトリバー
- ・ワクチン接種、発育のチェック。

パピー(生後2か月～1歳)

- ・パピーウォーカーに預けられる。人と生活するためのルールを教えて貰う。人が大好きになる

ように愛情をいっぱい注いで貰う。

- ・ワクチン接種。避妊・去勢手術。

訓練犬(1歳～2歳前)

- ・基本的訓練。シット、ダウン。町中歩行訓練。
- ・健康診断。フィラリア予防薬、レントゲン撮影(関節チェック)、メンタルチェック。
- ・盲導犬ユーザーとの共同訓練。初めて持つ方は約4週間。2～3頭持った方は約2週間。訓練後半はユーザーの自宅付近での訓練。

盲導犬現役(約2歳～10歳)

- ・盲導犬ユーザーとの生活。
- ・年に一度健康チェック。健康診断。
- ・定期フォローアップで様子を確認。

引退(10歳の誕生日を迎えて)

- ・引退後、引退犬オーナーの家で過ごす。

盲導犬の仕事は主に5つあります。「道の端を歩く」「障害物をよける」「段差の手前で止まる」「交差点など、道の角で停止」「人の指示した方向に進む」で、ユーザーが歩くためのサポートをしています。

盲導犬に出会った時のお願いですが、ハーネスをつけているときは仕事でユーザーの目となっていますので、触ったり、声をかけたり、食べ物あげたり、目を見つめたりしないでください。一緒に歩いているユーザーの様子を見て、困っていたり、危ないと思った時は、お声かけしていただき状況を教えてあげてください。ユーザーに道等を聞かれて誘導する時は、皆様の肩や肘につかまっていたらご案内してください。盲導犬がいる場合は、盲導犬の逆側に立ってください。

盲導犬は日本全国で848頭、栃木県内では11頭活躍しています。前にも「盲導犬はユーザーと一緒に寿司屋さんに入れるか」というクイズを出しましたが「一緒に入ってよい」が正解です。身体障害者補助犬法で「盲導犬」「介助犬」「聴導犬」は、法律上はユーザーの体の一部として扱われますので、皆様が入れる場所は同じように入れます。法律が出来て20年以上経ちますがまだ知らない方が多く入店拒否等があります。皆様がお店でそうしたことに気付いた際には、法律があることをお伝えいただければと思います。

賛助会員の支援制度も継続しています。ご興味がある方は是非、ご加入お願いいたします。

※2020.11.24、2021.4.26の卓話も参照に。